

【自治会連合会定例会アンケート調査結果】

I 調査概要

■目的

新型コロナウイルス感染症の収束の兆しが見えず、今後、定例会を再開するにあたっては、感染拡大防止策を講じる必要があります。各自治会に開催方法や Web 会議についてアンケートを行い、従来の定例会を見直すことを目的としています。

■調査期間

令和2年7月8日(水) ～ 令和2年7月31日(金)

■調査方法

配布：全 84 自治会会長へ郵送

回収：窓口・郵送・FAX・電子メール

■回答状況

75 / 84 自治会（回答率89%）

地域別回答数

元町	16 / 20 自治会（回答率80%）
中町	30 / 32 自治会（回答率94%）
新町	29 / 32 自治会（回答率91%）

■アンケート結果〔要旨〕

①9月以降の定例会について

【Q1 開催方法】

全体「広い会場」の割合が33%と最も高く、「地域別」(22%)、「2部制」(16%)と続く結果となった。

地域別元町は「2部制」(44%)、中町は「広い会場」(40%)、新町は「地域別」(34%)の割合が最も高く、地域ごとに結果が異なった。

②定例会 Web 会議での開催について

【Q2 Web 会議での参加希望の有無】

全体「参加したいと感じる」の割合は59%、「参加したいと感じない」の割合は41%であった。

地域別元町は「参加したいと感じない」の割合(56%)のほうが高かったが、中町・新町においては、「参加したいと感じる」の割合(中町53%・新町72%)のほうが高い結果となった。

【Q3 Web 会議での参加の可否】

全体「参加できる」の割合が67%と最も高く、「わからない」(17%)、「参加できない」(16%)、と続く結果となった。

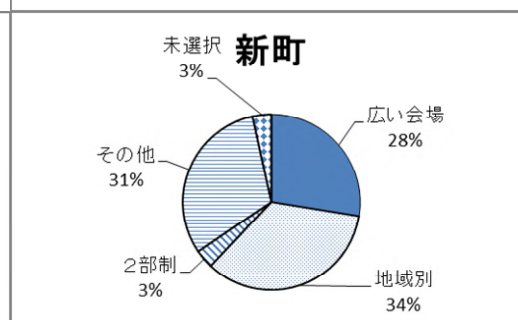
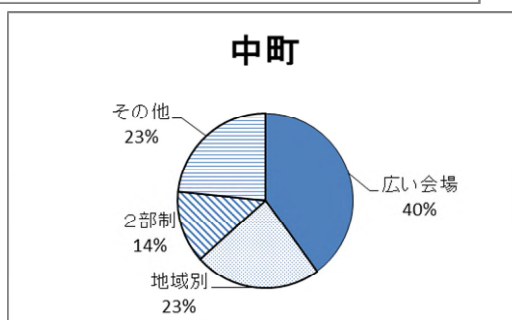
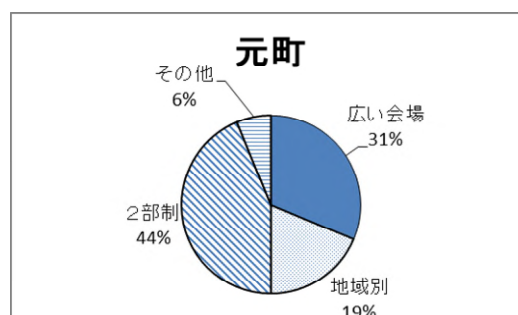
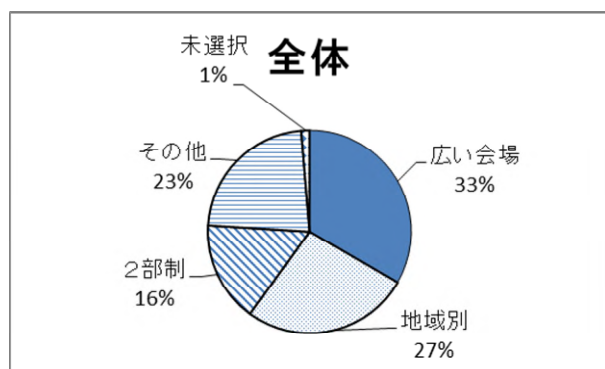
地域別元町・中町は「参加できる」の割合がそれぞれ50%、60%であった。新町は「参加できる」が83%と元町・中町と比較して割合が著しく高い傾向が見られた。

Ⅱ アンケート集計結果

① 9月以降の定例会について

【Q1】 開催方法

全体	広い会場でスペースを確保し、従来の会議を開催	25
	会場を分け、地域別に開催する	20
	同会場、2部制で開催する	12
	その他	17
	未選択	1
元町	広い会場でスペースを確保し、従来の会議を開催	5
	会場を分け、地域別に開催する	3
	同会場、2部制で開催する	7
	その他	1
中町	広い会場でスペースを確保し、従来の会議を開催	12
	会場を分け、地域別に開催する	7
	同会場、2部制で開催する	4
	その他	7
新町	広い会場でスペースを確保し、従来の会議を開催	8
	会場を分け、地域別に開催する	10
	同会場、2部制で開催する	1
	その他	9
	未選択	1



《その他》

- ・ 広い会場で2部制 ・ 地域別に分け、広い会場で2部制 ・ 事態が収束するまで開催しない
- ・ Web会議 ・ Web会議と対面との併用 ・ 安心できる状態になるまでは書面やメール
- ・ 選択肢が新しい生活様式を保てるか不明であるため選択できず

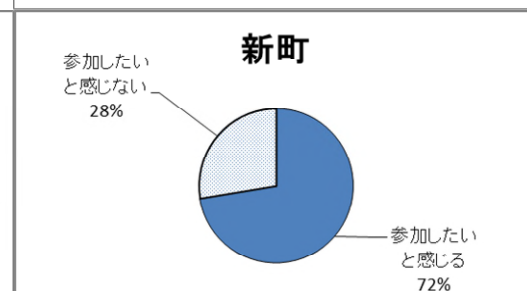
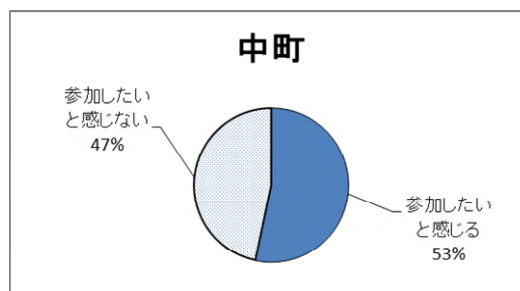
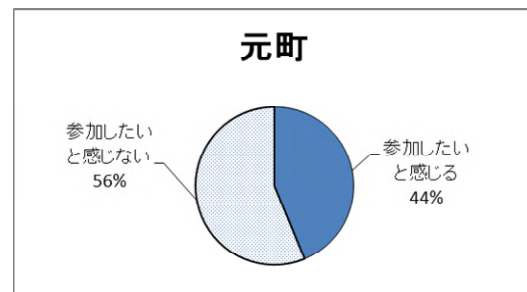
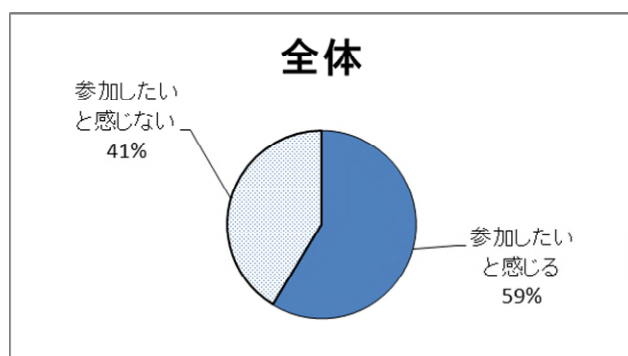
意見（一部抜粋）

- 各自治会代表と直接会話をする機会を通じて、顔見知りになることも重要。
- 毎年会長を交替する自治会の会長の方にとっては、浦安全体の雰囲気を知る良い機会を提供する場であると感じる。
- 地域別は地域密着感ができる反面、地域間の情報、交流が不良。よって各会合での議事録の報告が必要。
- 会場を分けたり、2部制では全自治会が集まり、いろいろな意見や発議、苦情等直に聞く機会が失われる。知らない会長の顔も見られる。全自治会長が月1回集まることに意義があると思う。
- 単に市などからの連絡情報伝達の会議なら地域別でも2部制でも用が足りるが、自治会の側からも意見を述べられる双方向の場ならば全員が一同に会すべき。
- 従来型で対面コミュニケーションの機会を大切にしながらも、インターネットやデジタルを活用していくのは必須と考えている。
- 従来の連合会定例会は、単なる一方的な市からの情報伝達機会でしかないと感じている。エリア毎やまた戸建地区・集合住宅地区などによって、一自治会だけでは解決できない或いは解決法が見出せないなどのそれぞれの課題は多々ある。そのような協議の場が連合会内に合っても良いのではないか。開催方法について、エリア毎や戸建地区・集合住宅地区の分科会をQuarterの内2回程、全体会を1回のような割合で開催するのはどうか。
- 定例会等年内中止。
- 毎月定例会では市などからの一方的な連絡をもらうだけの会になっている。それだけなら、郵送で済んでしまうと思うので、定例会をやるにしても回数を減らしてもいいのではないか。
- リアルでの開催は最小限にしたい。リアルで開催できない時は、資料配布とQAを一定の期間を設けて、コミュニケーションを図る。会議の開催が目的とならないようコミュニケーションの新しい様式として進めていけたら良い。
- 集会形式はマスクをしてもリスクは残る。読めばわかるものは極力書面にし、電話照会などを用意すれば問題はないと思う。
- 連絡事項のみであれば、メールによるpdf配信、資料の郵送で十分と考える。
- 会議を開催できない場合は書面やメールでのやりとりで会議に代えることは可能と考える。安心できる状態になれば、例年どおりの定例会に戻せば良いと思う。
- 全員オンラインにすべき。コロナ環境において集まることはリスクであり、またフィジカルとオンラインの両立は運用が難しいものである。
- 新しい生活用様式を保てる方法であればOK。文面にて周知、議決が可能であれば無理に開催する必要なし。開催必須であれば、Web会議が現段階での最良方法だと思う。
- 会場を分けたり、2部制では連合の意味がない。(Web会議)

②定例会 Web 会議での開催について

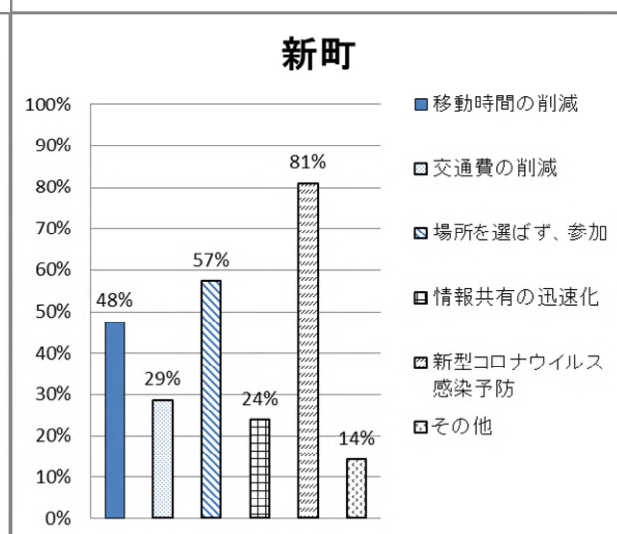
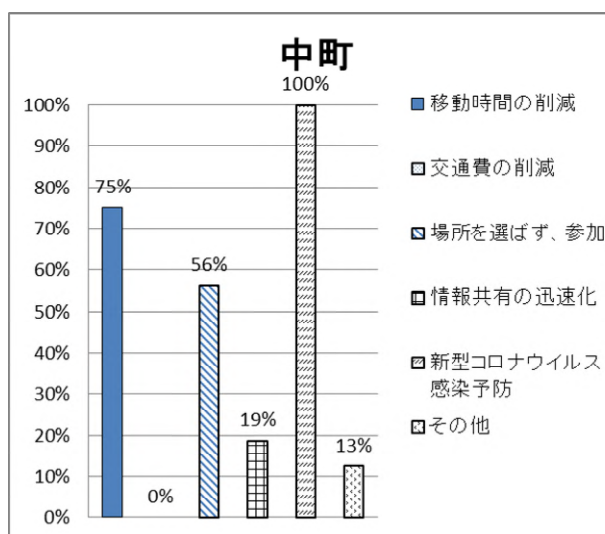
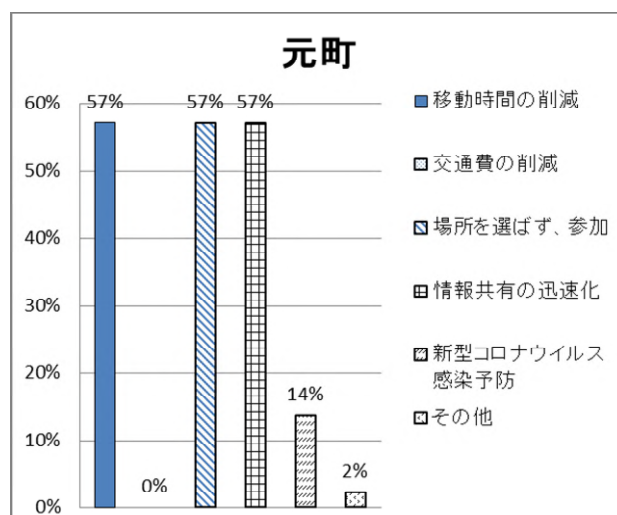
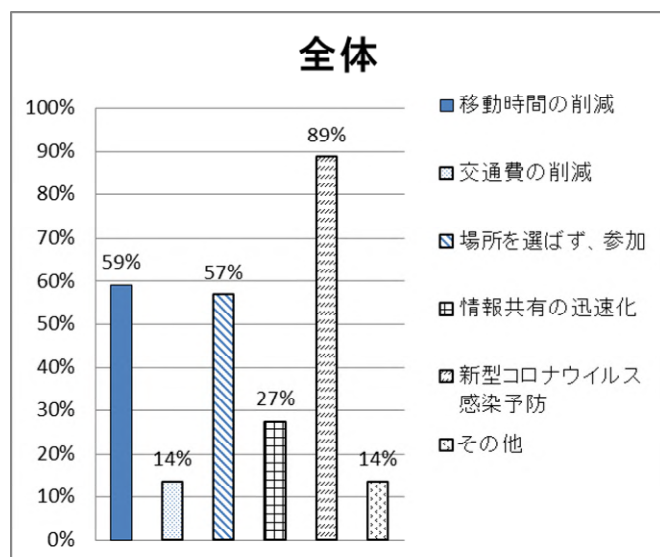
【Q 2】 Web 会議での参加希望の有無

全体	参加したいと感じる	44
	参加したいと感じない	31
元町	参加したいと感じる	7
	参加したいと感じない	9
中町	参加したいと感じる	16
	参加したいと感じない	14
新町	参加したいと感じる	21
	参加したいと感じない	8



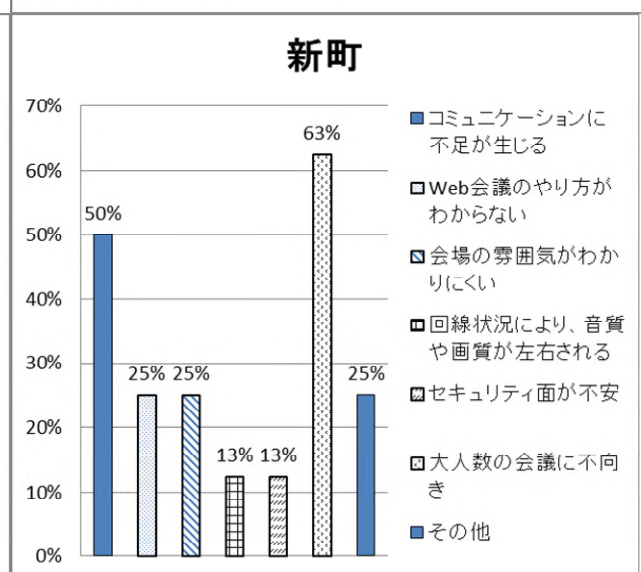
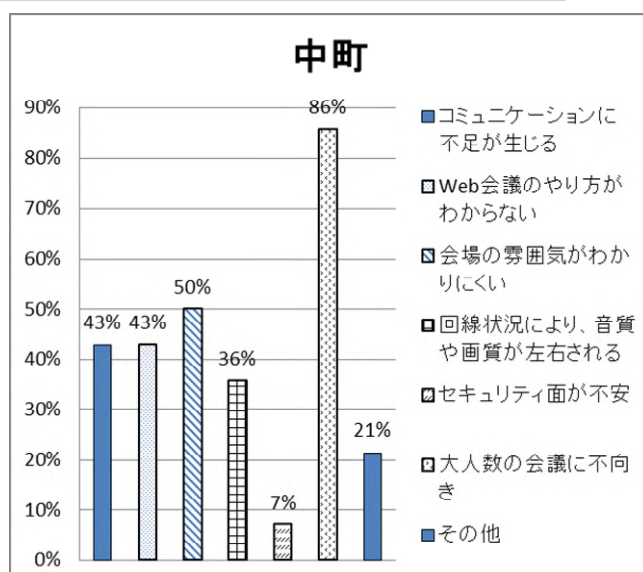
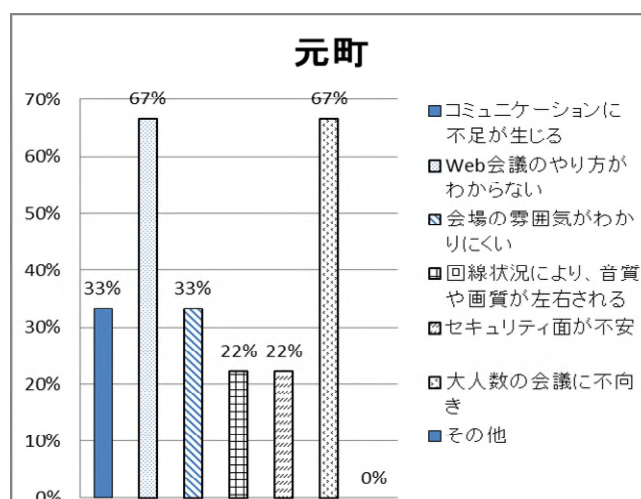
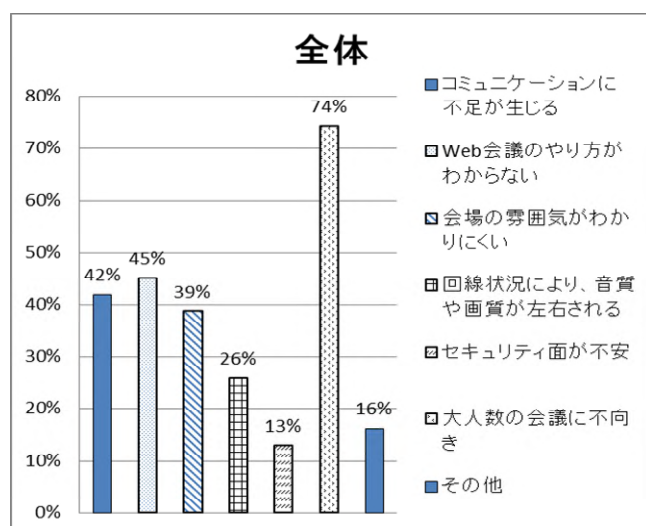
<参加したいと感ずる理由>

全体	移動時間の削減	26
	交通費の削減	6
	場所を選ばず、参加	25
	情報共有の迅速化	12
	新型コロナウイルス感染予防	39
	その他	6
元町	移動時間の削減	4
	交通費の削減	0
	場所を選ばず、参加	4
	情報共有の迅速化	4
	新型コロナウイルス感染予防	6
	その他	1
中町	移動時間の削減	12
	交通費の削減	0
	場所を選ばず、参加	9
	情報共有の迅速化	3
	新型コロナウイルス感染予防	16
	その他	2
新町	移動時間の削減	10
	交通費の削減	6
	場所を選ばず、参加	12
	情報共有の迅速化	5
	新型コロナウイルス感染予防	17
	その他	3



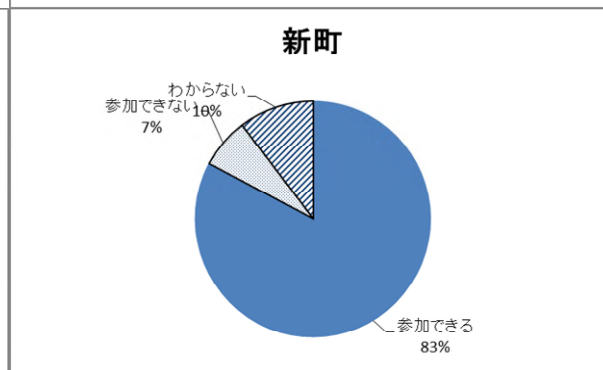
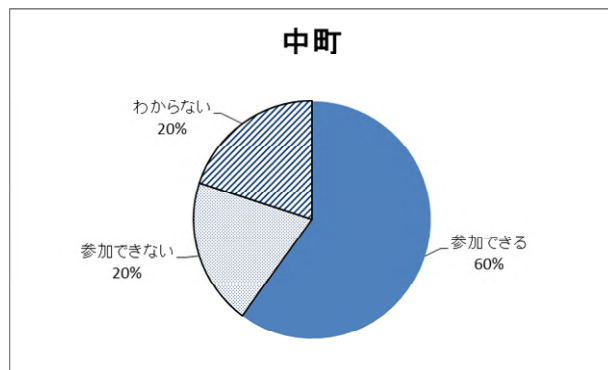
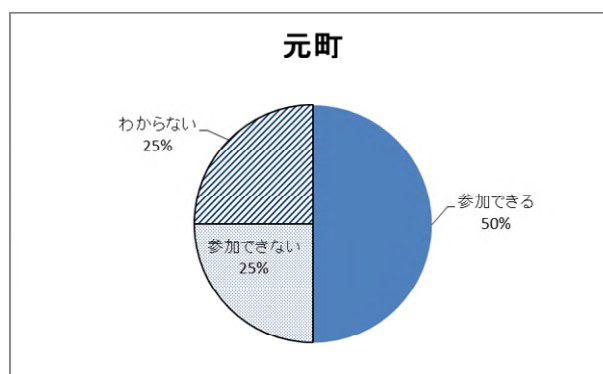
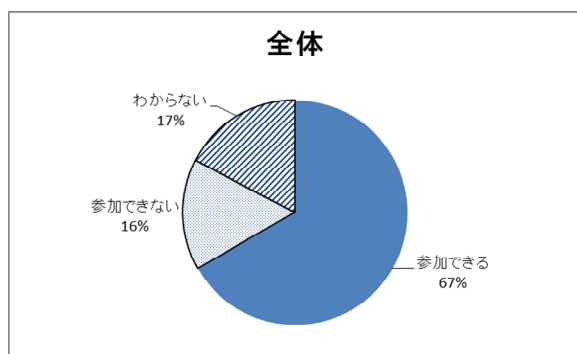
<参加したいと感ない理由>

全体	コミュニケーションに不足が生じる	13
	Web会議のやり方がわからない	14
	会場の雰囲気がわかりにくい	12
	回線状況により、音質や画質が左右される	8
	セキュリティ面が不安	4
	大人数の会議に不向き	23
	その他	5
元町	コミュニケーションに不足が生じる	3
	Web会議のやり方がわからない	6
	会場の雰囲気がわかりにくい	3
	回線状況により、音質や画質が左右される	2
	セキュリティ面が不安	2
	大人数の会議に不向き	6
	その他	0
中町	コミュニケーションに不足が生じる	6
	Web会議のやり方がわからない	6
	会場の雰囲気がわかりにくい	7
	回線状況により、音質や画質が左右される	5
	セキュリティ面が不安	1
	大人数の会議に不向き	12
	その他	3
新町	コミュニケーションに不足が生じる	4
	Web会議のやり方がわからない	2
	会場の雰囲気がわかりにくい	2
	回線状況により、音質や画質が左右される	1
	セキュリティ面が不安	1
	大人数の会議に不向き	5
	その他	2



【Q 3】 Web 会議での参加の可否

全体	参加できる	50
	参加できない	12
	わからない	13
元町	参加できる	8
	参加できない	4
	わからない	4
中町	参加できる	18
	参加できない	6
	わからない	6
新町	参加できる	24
	参加できない	2
	わからない	3



Web 会議についての意見（一部抜粋）

○Web を利用した会議への参加は新しい生活様式にマッチした方法で賛成。

○大企業でも Web 会議はあたりまえ。

○Web 会議なら定例会に参加する意味を感じない。現定例会の状況を見ていると、一部意見を提言をする方が Web 会議でも参加した場合にスムーズな進行に支障がでないのか。近隣自治会とのコミュニティの場が定例会と思っている。

○WiFi 環境が不安定な団地住まいだと一律に導入移行は難しいかと思う。書類のメールでの送付等、できることから少しずつ取り組んでいければと思う。

○Web 会議に参加しないという選択肢は残してほしい。

○コミュニケーションの点からは少し問題がありそうなので、サブツールとして通常会議開催が難しい場合に使うという程度でもよいと思う。

○Web 会議開催にあたり、P C 操作が苦手な方のフォロー体制が必要。

○カメラアングルに室内も映り込むので、場所の検討もしなければならない。家族がいる会長は場所や音の問題があると思う。

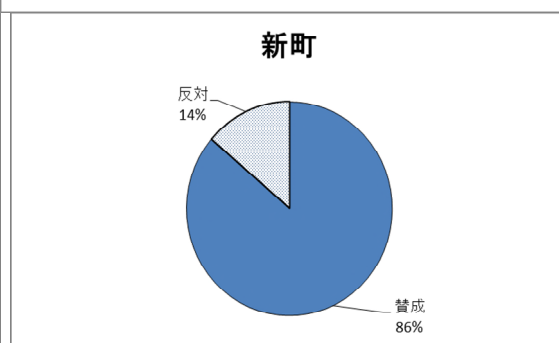
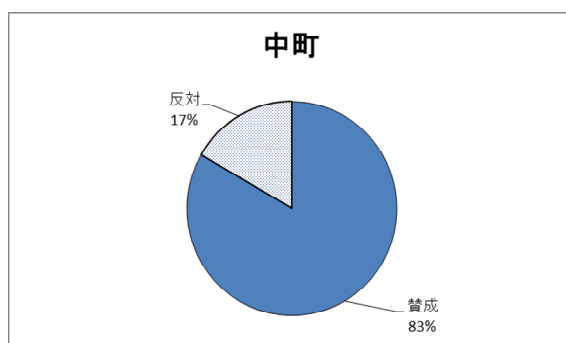
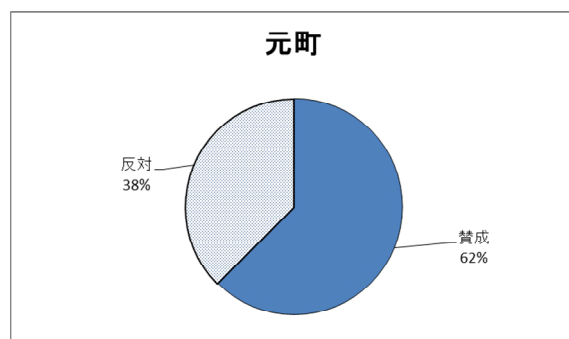
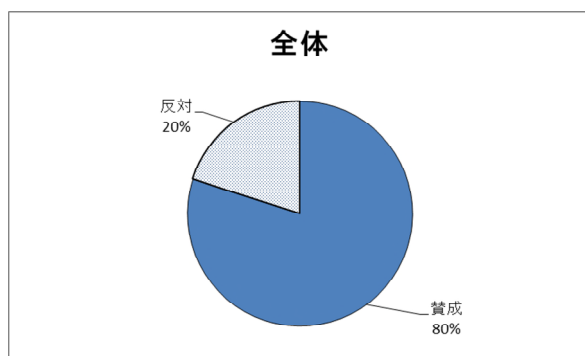
○Web、対面と両方の方式が存在する場合、会議内容の共有のレベル、ディスカッションへの参加意欲に差がでる。対面なら対面、Web なら Web と一本化。

○今年度は参加可能だが、来年度役員も参加できるかは不明。

③定例会等の通知の送付について

【Q4】 通知方法変更の可否

全体	賛成	60
	反対	15
元町	賛成	10
	反対	6
中町	賛成	25
	反対	5
新町	賛成	25
	反対	4



意見 (一部抜粋)

- 全て電子メールまたはオンラインストレージでパスワードをかけて共有にすべき。
- メールと紙文書の使い分ける臨機応変の対応を希望する。
- 電子ファイルを連合会 HP へ掲載、該当ページを自治会へメール送信。自治会にて HP 閲覧、適宜資料をダウンロード。
- メールを見る習慣がなく、見落としが生じる。
- 会議時お茶、会議のお知らせ不要等でコストは削減できると思う。連合会へ意見のある方はメール等ですれば良いと思う。